

お知らせ

医療機関等による副作用報告について

◇医療安全・医事法制部◇

医療機関等からの医薬品、医療機器、医薬部外品および化粧品の副作用、感染症等の報告（以下「副作用等報告」）については、副作用等を厚生労働省に直接報告することで、副作用等の発生を迅速に収集することができ、企業が把握していない副作用等を検知する観点から重要なものとなります。

今般、ロデノール配合美白化粧品による白斑の発生等、医薬部外品および化粧品での副作用事例の発生を受け、医療機関等からの副作用等報告について、改めて周知を依頼する旨、厚生労働省医薬食品局から日本医師会を経て依頼がありましたので、会員の皆様にはぜひご協力いただきたくお知らせします。

医薬品・医療機器等安全性情報報告制度ホームページ URL : <http://www.info.pmda.go.jp/info/houkoku.html>



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

気づいたら、報告を。 副作用、不具合、感染症。



医薬品や医療機器による、副作用、不具合、感染症に気づいたら、ためらわずにすぐにご報告ください。これは医薬関係者の方々の義務です。疑いの段階でも結構です。みなさんの報告が多くの人々の健康を守ります。（医薬部外品および化粧品についてもご報告をお願いします。）

医薬品・医療機器等

安全性情報報告制度

<http://www.info.pmda.go.jp/info/houkoku.html>

厚生労働省に、直接報告を。
三所定の報告用紙を用いてFAXでお送りください。 **FAX.03-3508-4364**

厚生労働省 医薬・安全部 〇ご質問・お問い合わせは、TEL.03-3595-2435 厚生労働省医薬食品局安全対策課まで。

〇本ボスターは、グリーン購入法（国策）による医薬品等の調達に際して厚生労働省に選定されたグリーン購入品として承認されています。
〇リサイクル推進の表示「緑のリサイクル」は、本ボスターは、グリーン購入法に基づき厚生労働省に選定されたグリーン購入品として承認されています。
〇本ボスターは、リサイクル推進の表示「緑のリサイクル」の取得を完了しています。

日本医師・従業員国民年金基金のご案内

日本医師・従業員国民年金基金（設立母体・日本医師会）は、国民年金に加入されている医療従事者のための公的な「上乘せの年金」です。
掛金の全額が**社会保険料控除の対象**となり、所得税、住民税が軽減され、さらに受取る年金にも**公的年金等控除が適用**されます。

- | | |
|-----------------|--|
| 加入資格 | <ul style="list-style-type: none"> ● 満20歳以上60歳未満の方。国民年金第1号被保険者 ● 医業に従事している医師や従業員（家族従業員も対象） ● 地域型基金等の他の国民年金基金に加入していない方 |
| 掛金 | ● 掛金の払込は60歳まで。掛金（加入時年齢による）の上限は月額68,000円 |
| 加入コース | ● A型とB型。自由な組み合わせが可能 |
| 年金受取 | <ul style="list-style-type: none"> ● 65歳支給開始。終身年金 ● 年金額は加入口数とその掛金の納付期間等により決定 |
| 遺族一時金 | <ul style="list-style-type: none"> ● A型（受給前）→ 支払われた掛金と納付期間等に応じた額
（受給後）→ 80歳までの残りの保証期間の年金に相当する額 ● B型 → 遺族一時金なし |
| 中途脱退 | <ul style="list-style-type: none"> ● 任意脱退はできない ● 他の公的年金に加入・廃業等の場合、脱退となる ● 中途脱退しても65歳より掛金に応じた年金を支給 |
| 税制上の優遇措置 | <ul style="list-style-type: none"> ● 掛金は全額社会保険料控除の対象（最高816,000円が控除） ● 受取る年金にも公的年金等控除が適用 ● 遺族一時金（A型のみ）は全額非課税 |

（注）現在の掛金は平成26年3月末までの適用となりますので、年度内の加入をおすすめします。

税理士のご紹介で
ご加入されている方が
増えております

新制度です

平成25年4月から60歳以上の方も加入可能となりました

60歳以上の国民年金「任意加入者」で医業に従事している医師・従業員（家族従業員含む）が対象となりました。掛金の払込は65歳まで。

新商品の扱いとなりますので、新たに「新規加入契約」の申し込みが必要となります。（現在、基金に加入中の方であっても継続にはなりません）

フリーダイヤル ☎0120-700650

受付時間（平日） 午前9:30～12:00 午後1:00～5:30

<http://www.jmpnfpf.or.jp>

検索は
こちらから

日本医師従業員

検索

0120-700650

検索

- 日本医師会年金（医師年金）に加入している方でも、当基金の年金に加入できます。
- お手伝いをされているご家族や一般従業員の方も加入できます。



信頼と実績の治療年鑑

今日の治療指針

TODAY'S THERAPY 2014

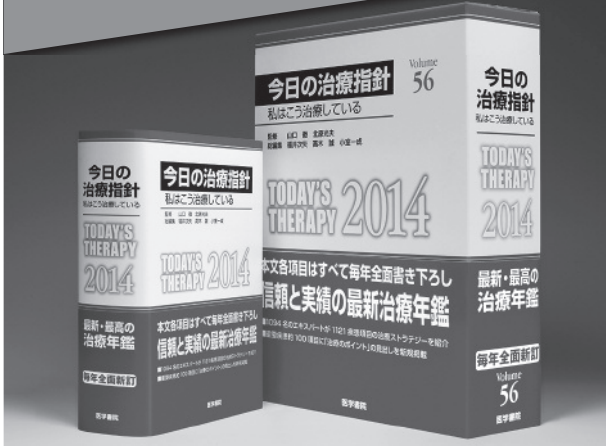
監修

山口 徹・北原光夫

総編集

福井次矢・高木 誠・小室一成

私はこう治療している



1121疾患の最新の治療戦略がこの1冊に!

■スマートデバイス閲覧権付

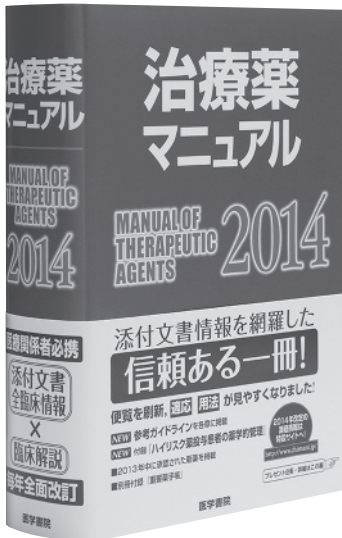
■重要項目に「治療のポイント」の見出しを新設

- 処方例に掲載の商品名に対応する一般名がすぐわかる別冊付録「商品名・一般名対照表」
- 大好評の付録「診療ガイドライン」：診療ガイドラインのエッセンスと利用上の注意点を簡潔に解説
- 医学書院発行のベストセラー「治療薬マニュアル 2014」別冊付録「重要薬手帳」との併用が便利
(「重要薬手帳」に掲載された薬剤について本書の処方例中に対応ページを明記)

好評
発売中

- デスク判(B5) 頁2052 2014年 定価：本体19,000円+税 [ISBN978-4-260-01868-5]
- ポケット判(B6) 頁2052 2014年 定価：本体15,000円+税 [ISBN978-4-260-01869-2]

便覧を刷新、適応・用法が見やすくなりました!



治療薬マニュアル2014

監修 高久史磨・矢崎義雄

編集 北原光夫・上野文昭・越前宏俊

+

別冊付録

「重要薬手帳」

2014年版の特徴

- 『参考ガイドライン』を各章に掲載!
- 新規付録『ハイリスク薬管理指導の要点』
- 2013年に薬価収載された新薬を収録

本書の特徴

- 各領域の専門医による総論解説, 最新の動向を各章に掲載
- 2,200成分, 16,000品目の医薬品情報を約2,700頁に収録
- 使用目的や用法, 適応外使用など, 臨床解説が充実
- 重要薬, 重要処方情報をポケットサイズにまとめた別冊付録「重要薬手帳」



好評
発売中

- B6 頁2724 2014年 定価:本体5,000円+税 [ISBN978-4-260-01885-2]

治療薬マニュアル 特設サイト開設! <http://www.chimani.jp>



「治療薬マニュアル2014」×
「今日の治療指針2014年版」
合同プレゼント企画
特製USBメモリを抽選で300名様に!

「今日の治療指針2014年版」と「治療薬マニュアル2014」の両方をお買い求めいただいた方に、抽選で特製USBメモリを差し上げます(300名様)。ご応募の際は「治療薬マニュアル2014」のジャケット折り返しの部分にある応募券を「今日の治療指針2014年版」に同封の書籍の「ご注文書はがき」に貼付してお送りください(2014年10月1日消印分まで有効)。



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

【販売部】 TEL:03-3817-5657 FAX:03-3815-7804 振替:00170-9-96693

E-mail:sd@igaku-shoin.co.jp URL: <http://www.igaku-shoin.co.jp>

70th
Anniversary
1944-2014